

PRESS RELEASE

2026 年 10 月 2 日

一般財団法人日本財団電話リレーサービス

相手の声が読める電話「ヨメテル」を徹底解説 【PIVOT】「きこえの壁」をなくす、電話の世界の新常識

このたび、一般財団法人日本財団電話リレーサービス（総務大臣指定 電話リレーサービス提供機関）は、ビジネス映像メディア「PIVOT『&新常識』」に出演し、同財団が提供する「ヨメテル」※や広範に及ぶ潜在的ユーザについて解説しました。

※ヨメテルは、電話で相手先の声が聞こえにくいことがある人（以下、きこえにくい人）へのサービスとして、通話相手の声を文字にする電話アプリです。



<https://youtu.be/le6QQAHAe3U>

●本番組のみどころ

専門家や当事者の知見やデータを交えながら、「電話」の新常識を掘り下げて徹底解説します。

「きこえの壁」は見えない

約 1400 万人が感じている？年代を問わず起こりうる聞こえにくさをデータで見る／「きこえの壁」が生活に及ぼす影響とは

通話相手の声を読む新しい電話

電話はまだ重要なコミュニケーションツール／年間でのべ約 1140 億人が日本国内で電話を利用／電話の世界の常識を変える？音に頼らない電話とは

電話でスムーズな会話を実現する最新技術「ヨメテル」

使用感から相手の声が読める電話「ヨメテル」に迫る／声を文字で読むポイント

「きこえの壁」をなくしインクルーシブな社会へ

電話はひとりで使わない／通話相手同士のコミュニケーションにより成り立つもの／電話という公共インフラを、きこえに問わず使いやすい形にアップデート

●出演者

小川 郁 | オトクリニック東京院長

慶應義塾大学名誉教授。オトリンク代表取締役。オトクリニック東京院長。

専門は耳鼻咽喉科学。宮城県仙台市出身。

船橋沙貴 | 気象予報士

テレビ朝日「グッド！モーニング」に出演中の気象予報士・防災士。6歳の時に両耳難聴となり、以来補聴器を装用。中学校理科教諭としての勤務経験をもつ。2

上村麻子 | 日本財団電話リレーサービス 広報チームディレクター

政策シンクタンクや研究機関等での広報を経て、現職。祖父が生まれつき難聴。福岡県福岡市出身。

●番組概要

番組名：PIVOT「& 新常識」※

※専門家の知見や科学的根拠をもとに従来の常識をアップデートする人気のプログラム

テーマ：「きこえの壁」をなくす、電話の世界の新常識

—1400万人が感じている聞こえにくさ、電話は文字で読む時代へ—

配信：PIVOT 公式 YouTube チャンネル、PIVOT 公式アプリ

動画 URL：<https://youtu.be/le6QQAH Ae3U>

#電話のバリアフリー #電話のアクセシビリティ

ヨメテルは、通話相手の声をリアルタイムで文字にする電話アプリです



- ✓ 潜在的ユーザは1400万人以上¹
「電話で相手先の声がきこえにくいことがある」とお感じになるすべての方が、利用登録の対象です。
- ✓ 日本初：相手の声を文字にする方法は都度選べる
AI（速度重視）と+修正（正確性重視）を都度選べます。
- ✓ 通話相手はいつもの電話と変わらない
冒頭2秒の音声ガイダンスを聞いた後は、音声電話同士の通話と同様に双方「声」で会話をします。
- ✓ 通話料はかけた人が負担
かけた人が通話料を負担します。「相手の声を文字にする」料金は発生しません。
- ✓ 24時間365日使えて、緊急通報にも対応
法律²に基づく公共インフラとして、安定したサービス提供を実現しています。

※1 「JapanTrak 2025 調査報告」((一社)日本補聴器工業会)および「人口推計」(総務省)より試算

※2 「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律(令和2年法律第53号)」

本リリースに関するお問い合わせ・取材のお申込み

総務大臣指定 電話リレーサービス提供機関 一般財団法人日本財団電話リレーサービス

広報チーム・上村 TEL：070-8711-4455 Email: pr@nftrs.or.jp WEB: <https://www.yometel.jp/>